

アスファルトを焦がし、
 未来を燃やす。



ロデオ
Rodeo

監督：ローラ・キヴォロン（長編デビュー）

ジュリー・ルドリュウ ヤニス・ラフィ アントニア・ブレジ

配給：リアリーライクフィルムズ + ムービー・アクト・プロジェクト 提供：リアリーライクフィルムズ

JULIE LEGRU YANIS LAFFI ANTONIA BRESI
 with LOUIS SOTTON HINDRI CORREIA AHMED HAMDI DAVE NSAMAN MUSTAPHA DIANKA MOHAMED BETTANER CHRIS MAKIDI CODY SCARFOTER SEBASTIEN SCHROEDER
 coproduit par LOLA OUVYRON avec le soutien de ANTONIA BRESI coproduit par RAPHAËL VANDERBUSCHER avec RAFAËL TORRES CALDERON avec LUCAS DOMÉJEAN GEOFFREY PERDIER VICTOR PRAUD avec GABRIELLE BESSEAN
 coproduit par KÉLIMAN OUBAN avec le soutien de RACHÈLE RADOUÏ avec le soutien de JULIA BROSSELER avec le soutien de CÉLIA KIOZHAN avec le soutien de KÉVIN SCHIAT avec le soutien de ALEXIA MONTESCU coproduit par JULIE ALLIÈRE
 production CHARLES GILBERT coproduit par ROMAIN BLONGEAU avec le soutien de DANIEL + CINE + LES FILMS DU LUSANÇO avec le soutien de CINÉMAGE IG avec le soutien de LA RÉGION NOUVELLE-AQUITAINE
 production avec CNC LA PRODRÉP-ANGOLA avec le soutien de LES FILMS DU LUSANÇO avec le soutien de LES FILMS DU LUSANÇO © 2022 LES FILMS DU LUSANÇO

CINÉMA+ GINÉC Cinéma+ PRODRÉP ANGOA LES FILMS DU LUSANÇO CC

バイクに跨る為にこの世に生を受けたジュリア。彼女が身を投じたのは、男たちだけで組織された反社会的アクロバティックバイク集団《クロスビトゥーム》だった！
ジェンダーニュートラルの時代に突如現れたアウトローヒロインに、心がざわつく。

“ジュリア・デュクルノーの『チタン』、ポール・ウォーカーの『ワイルド・スピード』、セリーヌ・シアマの『ガールフッド』（日本未公開）を足せば、ローラ・キヴォロンの長編デビュー作の生々しいパワーがわかるはずだ”
 ケイト・アーブランド – IndieWire



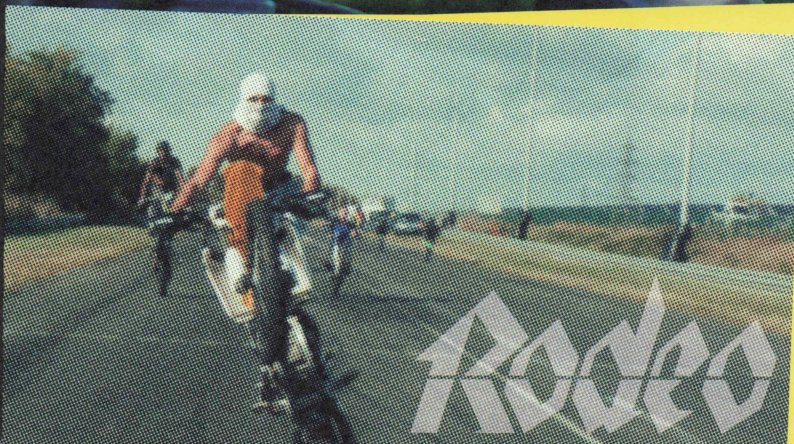
『アネット』のプロデューサーが仕掛ける、
女性映画新世紀。
 ジェンダーニュートラルの時代に突如現れた
新星ローラ・キヴォロン監督。

自らノンバイナリーを公言するローラ・キヴォロン監督。彼女は、アンドロセントリズム（男性中心主義）のコミュニティの中に放たれたアウトロー・ヒロインが、自分の居場所を見出していく様を鮮烈に活写する。

初披露となった2022年カンヌ国際映画祭ある視点部門では、審査員長の監督・女優のヴァレリア・ゴリノを筆頭に、『ウィンターズ・ボーン』の監督デブラ・グラニック、『COLD WAR あの歌、2つの心』の女優ヨアンナ・クーリクから審査員たちの絶大な支持を受けて、本作のために特別に設けられた“審査員の心を射抜いた”という意味のクー・ド・クール・デュ・ジュリー賞を受賞。#metoo 運動以降に誕生した全く新しい女性映画の出現は、カンヌに集まっていた映画関係者はもちろん、ジャーナリスト、観客たちに最大限の歓迎と共感を持って迎入れられた。その熱気が、まもなく日本に伝染する。

Story

またが
 バイクに跨る為はこの世に生を受けたジュリア。短気で独立心の強い彼女は、ある夏の日、『クロスビトゥーム』というヘルメットを装着せずに、アクロバティックな技を操りながら公道を全速力で疾走する、イケてるバイカーたちに出会う。ある事件をきっかけに、彼らが組織する秘密結社の一員となった彼女は、超男性的な集団の中で自分の存在を証明しようと努力するが、次第にエスカレートする彼らの要求に直面し、コミュニティでの自分の居場所に疑問を持ち始める…。一発触発、ヒリヒリと火傷しそうなジュリアと男たちとのハードな闘いがはじまる！



カンヌ国際映画祭ある視点部門 “審査員の心を射抜いた”クー・ド・クール・デュ・ジュリー賞受賞
 シャンゼリゼフィルムフェスティバル “審査員賞” “批評家賞受賞”
 レイキャビーク国際映画祭 “ゴールデンパフィン賞受賞”
 セビリャヨーロッパ映画祭 “最優秀女優賞（ジュリー・ルドリュエ）”
 トリノ映画祭 “審査員特別賞”・“ホールデン特別賞（脚本賞）”・“トリノ市賞（女優賞 ジュリー・ルドリュエ）”
 ヴァンクレーバ国際映画祭 “観客賞”
 フランス映画祭横浜 2022 正式上映作品

監督・脚本：ローラ・キヴォロン（長編デビュー） ジュリー・ルドリュエ ヤニス・ラフィ アントニア・ブレジ
 プロデューサー：シャルル・ジリベール（アネット） 共同脚本：アントニア・ブレジ 撮影：ラファエル・ヴェンデンプスッシュ 音楽：ケルマン・デュラント
 [2022年フランス映画 | 105分 | フランス語 | 1:2.39 | 5.1ch | DCP・Blu-ray] 字幕翻訳：横井和子 宣伝デザイン：内田美由紀(NORA DESIGN) 予告編監督：遠山慎二(RESTA FILMS)
 配給：リアリーライクフィルムズ＋ムービー・アクト・プロジェクト 提供：リアリーライクフィルムズ

6 | 2 金

ヒューマントラストシネマ渋谷
 UPLINK 吉祥寺

6 | 3 土
 新宿 K's CINEMA